

1

トップメッセージ

はじめに

2012年は欧州経済の低迷に加えて、中国・インド・ブラジルなどの新興国の経済成長が減速し、世界経済は混迷を極めました。日本では新政権が発足し、景気回復に向けて、大胆な金融緩和によるデフレ脱却、という新しい経済政策を進めています。こうした不透明な社会情勢のもと、弊社は昨年創立60周年の節目を迎えることができました。これもひとえに、お客様、地域の皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。そして私たちは、次の80年、100年に向けて全社員一丸となり、新たな一步を踏み出し始めました。



CSRの展開

2011年4月、CSR方針『「和」でつなぐ人と社会』を策定後、CSR推進委員会を発足、2012年度は、委員会の各分会によるCSR活動を更に展開致しました。主なところとして、法令遵守分会では「コンプライアンス資料」を「法令遵守サイト」から発信、それに基づく意識調査を全社員対象に実施しました。安全・品質分会は、安全衛生活動の社内情報共有を目的とした「安全衛生サイト」の開設。環境・社会貢献分会では、地域社会との連携を深めるべく、「足船による港湾の清掃」や「ビーチクリーン」の実施等、CSR活動の推進を図り、社内周知にも力を入れてきました。

このCSRレポート2013では、「内航輸送」と「重量物輸送」の業務にスポットを当て「安全と品質」について詳しく掲載しています。「内航輸送」では、全国のネットワーク拠点における船積の安全作業と船舶の安全運航を徹底しています。また、「重量物輸送」ではプッシュャーバージ船を利用した高品質な輸送を実現し、お客様のニーズにお応えしています。

これからのCSR

フジトランス コーポレーションは、『躍進～「和」をもって挑戦』を今年のキーワードに掲げました。CSR活動3年目の更なる躍進のため、社員一人ひとりがCSRへの意識を高め、「和」の力をもって、新しい挑戦を続けます。社員参加型の活動の中で、CSRの本質であります、社会との絆を大切に、皆さまに愛される企業を目指して参ります。

今後とも皆さまのご支援、ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長

系井辰夫